

防災訓練のお知らせ

下記のように地域合同の防災訓練を行います

記

日時：10月26日(日) 午前10時30分～

場所：琵琶町公園 (雨天の場合は中止)

《内容》

1. 火災の原因 NO1. 天ぷら油火災を消火します。
皆さまと一緒に、油火災消火訓練。
2. 煙体験テント(煙道体験)
目が痛くならないケムリの中で出口を探して下さい。
3. 水消火器マト当て
水消火器で、的を当てます。
4. 放水体験
布バケツリレー。
5. 炊き出し訓練
メニューは、クリームシチュー。

地域の皆さま方と一緒に、どうぞお気軽に多数のご参加をお待ちしております。

都賀防災福祉コミュニティ

備えよう災害に、高めよう防災力!

地区合同 防災訓練

日ごろの備えがあなたを守る!!

炊き出し訓練のメニューはクリームシチューです

- 日時：10月26日(日) 午前10時30分～午後1時ごろ
- 場所：琵琶町公園(雨天の場合は中止)

訓練内容

- ① 油火災消火訓練
火災の原因 NO1. 天ぷら油火災を皆さまと一緒に消火します。
- ② 煙体験テント(煙道体験)
目が痛くならないケムリの中で、出口を探して下さい。
- ③ 消火器マト当て
水消火器で、的を当てます。
- ④ 放水体験 布バケツリレー。
- ⑤ 炊き出し訓練
メニューは、クリームシチュー。



地域の皆さま方と一緒に、どうぞお気軽に多数のご参加をお待ちしております。

澁消防署 都賀防災福祉コミュニティ(お問い合わせ 電話 078-843-0000)

都賀防災福祉コミュニティは、生持ブロックと六甲産北ブロックと藤原ブロックと高橋子ブロックの4つのブロックに分かれ、各ブロックが連携をもち活動・行動を築いています。施設見学、出動トーク(防災に関する学習)、お祭りなど、AED講習会、年末年始のパトロールや、合同防災活動を積極的に進め、「安全で安心して暮らせるまちづくり」を推進しています。

講演のお知らせ

日時：10月17日(金) 午後1時30分～

場所：灘地域福祉センター
灘小学校西トナリ
(各ブロック六名の参加をお願いします)

『身近に潜む火災の原因』

◆澁消防署 消防防災課
講師 消防士長 前川 伸

『街頭犯罪の現状』

◆兵庫県灘警察署
講師 警部補 高淵 雅史

都賀防災福祉コミュニティ
TEL 882-

安心・安全なまちを自分たちでつくる

防災・防犯講演会



私たちのまわりで頻発する災害や犯罪、それらを未然に防ぐためには、普段からの用心や警戒が大事です。

災害や犯罪の現状について、現場で任務にあっている人たちが詳しく紹介しますので、私たちが警戒心がけるべき用心や警戒について、具体的に学ぶことができます。



	お話し	講師
①	身近に潜む火災の原因	澁消防署 消防防災課 消防士長 前川伸さん
②	街頭犯罪の現状	兵庫県灘警察署 警部補 高淵雅史さん

日時 10月17日(金) 午後1時30分～

場所 灘地域福祉センター
(灘小学校西となり)

各ブロック六名の参加をお願いします。

お申し込み・お問い合わせ 都賀防災福祉コミュニティ
TEL 078- () ()

グリーンケアを学ぶ



連続講座

グリーンケア（環境を学ぶ）とは大まかに分けて（①緑＝グリーン）に分類した人が、暮らしや思いを伝える場としてつくられる空間、または環境を学ぶ（ケア）ことです。

無料 全4回 1回のみ受講も可

人は、新しい人を失くした時、深い悲しみ、孤独や絶望などをおぼれ、普段の生活に戻ることが難しくなります。また、他者の言葉に非常に敏感になったり、遠くまで逃げたいと思うようになることもよく見られます。犯罪や交通事故のほか、自然、災害などで新しい人を失くし、悲嘆している人への寄り添い、支えたいという人のための講座を開催します。

日時・演目	講師	内容
平成27年2月6日(金) 18:30~20:00 「犯罪被害で大切な方を失った遺族への心理的ケア」	中島朝美 氏 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神障害者支援研究所 犯罪被害者支援研究部長	殺人や交通事故で大切な家族の友人を失くすことは、計り知れない衝撃と苦痛をもたらす出来事です。本講座では被害者の心理的側面と周囲の人々の支援の在り方について述べるとともに、PTSDや後遺症治療などに対する専門的知見について紹介します。
平成27年2月13日(金) 18:30~20:00 「犯罪被害に遭って今思うこと」	宮元尚紀 氏 犯罪被害者支援センターハルニクス協会 カウンセラー	実際に起こる犯罪被害にあって遺族の立場から、PTSDについてお話しします。
平成27年2月20日(金) 18:30~20:00 「がん看護専門看護師からみたグリーンケア」	田村穂子 氏 京都大学大学院 医学研究科 がん （元淀川リハビリテーション病院 看護師）	長く、ホスピス・緩和ケアの現場で働くことにより自分の死の時期を予測できた患者さん、そしてその患者さんの別れが近づいている家族のケアに携わってきました。本講座では、特にホスピスにおいて受ける人らしくくつろいだり生活するためのグリーンケアについて紹介します。
平成27年2月27日(金) 18:30~20:00 「死別を経験した子どもたちへの援助」	斎藤乃穂子 氏 早商女子大学 看護リハビリテーション学部 准教授	大切な人をなくすことは、子どもの人生にとって非常に大きな出来事です。しかし、周囲からの十分なサポートがあれば、大人以上に回復力があると言われることがあります。本講座では、子どもの悲嘆を緩和化させるために、そして悲しみを乗り越えるさまざまな方法についてお話しします。

犯罪被害 交通事故 自死 災害

大きなに悲しみ直面した人に寄り添い、支える

グリーンケアを



4人の専門家から学ぶ連続講座

人は、新しい人を失くした時、深い悲しみ、孤独や絶望などをおぼれ、普段の生活に戻ることが難しくなります。また、他者の言葉に非常に敏感になったり、遠くまで逃げたいと思うようになることもよく見られます。犯罪や交通事故のほか、自然、災害などで新しい人を失くし、悲嘆している人への寄り添い、支えたいという人のための講座を開催します。

全4回
受講料
無料
1回のみ
受講も可

日時	演題	講師
平成27年2月6日(金) 午後6時半~8時	犯罪被害で大切な方を失った遺族への心理的ケア	犯罪被害者支援研究所 中島朝美さん
平成27年2月13日(金) 午後6時半~8時	犯罪被害に遭って、今思うこと	犯罪被害者支援センター 宮元尚紀さん
平成27年2月20日(金) 午後6時半~8時	がん看護専門看護師からみたグリーンケア	元淀川リハビリテーション病院 看護師 田村穂子さん
平成27年2月27日(金) 午後6時半~8時	死別を経験した子どもたちへの援助	早商女子大学 看護リハビリテーション学部 准教授 斎藤乃穂子さん

※ 各回の詳しい内容については裏面をご覧ください。

会場 神戸市勤労会館 3階 308 会議室

神戸市中央区要井通5丁目1-2 (地図は裏面をご覧ください)

定員 各講座120名 (申込多数の場合は抽選)

申込期限 平成27年1月4日(日) (はがき・FAX・Eメールいずれも可)

※ お申し込み方法については、裏面をご覧ください

お申し込み・
お問い合わせ先

神戸市危機管理室 「グリーンケア講座」係
電話 078-850-8570 FAX 078-850-8570
Eメール: city.kobe.lg.jp

原稿案

場所

神戸市勤労会館3階 308 会議室

神戸市中央区要井通5丁目1-2

定員

各講座120名 (申込多数の場合は抽選)

申込方法

①希望日 ②氏名・性別が記 ③住所 ④電話番号 ⑤職業または学校名 ⑥メールアドレス
を明記のうえ、郵送(はがき可)またはFAXまたはEメールで下記までお申込みください。
※お電話での申込みはできません。

※申込時に記入いただいた個人情報は、本講座に付する連絡、神戸市からの案内を目的にのみ使用しません。

申込先

●はがき 〒850-8570 (住所不要)
神戸市危機管理室 「グリーンケア講座」係
●FAX 078-850-8570 ●Eメール city.kobe.lg.jp

申込期限

平成27年1月4日(日) (はがき・FAX・Eメールいずれも可)

受講者の決定

平成27年1月17日(金)までに、受講の可否について申込者全員に危機管理室からE-mailで通知します。メールアドレスの記載がない場合は、文書でお知らせします。

本講座に関する問い合わせ

〒850-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
神戸市危機管理室
電話 078-850-8570

各講座の詳しい内容

日時・演目	講師	内容
2月6日(金) 午後6時半~8時 「犯罪被害で大切な方を失った遺族への心理的ケア」	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神障害者支援研究所 犯罪被害者支援研究部長 中島朝美さん	殺人や交通事故で大切な家族の友人を失くすことは、計り知れない衝撃と苦痛をもたらす出来事です。本講座では被害者の心理的側面と周囲の人々の支援の在り方について述べるとともに、PTSDや後遺症治療などに対する専門的知見について紹介します。
2月13日(金) 午後6時半~8時 「犯罪被害に遭って、今思うこと」	犯罪被害者支援センターハルニクス協会 カウンセラー 宮元尚紀さん	実際に起こる犯罪被害にあって遺族の立場から、PTSDについてお話しします。
2月20日(金) 午後6時半~8時 「がん看護専門看護師からみたグリーンケア」	京都大学大学院 医学研究科 がん （元淀川リハビリテーション病院 看護師） 田村穂子さん	長く、ホスピス・緩和ケアの現場で働くことにより自分の死の時期を予測できた患者さん、そしてその患者さんの別れが近づいている家族のケアに携わってきました。本講座では、特にホスピスにおいて受ける人らしくくつろいだり生活するためのグリーンケアについて紹介します。
2月27日(金) 午後6時半~8時 「死別を経験した子どもたちへの援助」	早商女子大学 看護リハビリテーション学部 准教授 斎藤乃穂子さん	大切な人をなくすことは、子どもの人生にとって非常に大きな出来事です。しかし、周囲からの十分なサポートがあれば、大人以上に回復力があると言われることがあります。本講座では、子どもの悲嘆を緩和化させるために、そして悲しみを乗り越えるさまざまな方法についてお話しします。

申込
方法

①希望日 ②氏名・性別が記 ③住所
④電話番号 ⑤職業または学校名
⑥メールアドレスを明記のうえ、
郵送(はがき可)またはFAXまたはEメールで、
下記までお申込みください。
※ お電話での申込みはできません。
※ 申込時に記入いただいた個人情報は、
本講座に関する連絡、神戸市からの、
お知らせ以外の目的には使用しません。

申込先

【はがき】〒850-8570 (住所不要)
神戸市危機管理室
「グリーンケア講座」係
【FAX】078-850-8570
【Eメール】city.kobe.lg.jp

受講者の
決定

平成27年1月17日(金)までに、受講の可否について申込者全員に危機管理室からE-mailで通知します。メールアドレスの記載がない場合は、文書でお知らせします。

会場地図



原稿案

犯罪被害者週間講演会

ココロのケア どうしますか？

受講料無料
事前申込要
裏面参照

神戸市では、犯罪被害者やそのご家族が受けたい心のケアの回復や支援に取り組んでいます。
被害に遭われた方が一日も早く平常な生活を取り戻すためには、周囲の人の理解と配慮が必要です。悲しみの渦中にもいる人たちがどのような問題に直面し、乗り越えることができるのか、一緒に考えませんか？

日時 平成26年12月4日(木曜日)
14:00~16:40(13:30開場)

場所 神戸市勤労会館 3階 308会議室
神戸市中央区豊井通5丁目1-2 (豊洲の地区の中心部)

定員 120名(申し込み多数の場合は抽選)

- 講演会 14:00~15:20
「トラウマや喪失が回復するということ～人と人とのつながりが育む力」
飛鳥井 望 氏
- パネルディスカッション 15:30~16:40
「犯罪被害者等支援の取り組み紹介」

【主催】

神戸市危機管理室
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
電話 078-XXXX-XXXX

犯罪被害者週間講演会

みんなでいっしょに考える

犯罪被害者の こころのケア

12/4
14:00-16:40 木

神戸市では、犯罪被害者やそのご家族が受けたい心の回復や支援に取り組んでいます。

被害に遭われた方が一日も早く平常な生活を取り戻すためには、周囲の人の理解と配慮が必要です。悲しみの渦中にもいる人たちがどのような問題に直面し、乗り越えることができるのか、一緒に考えませんか？

14:00~15:20 講演会

「トラウマや喪失から回復するということ～人と人とのつながりが育む力」
講師：飛鳥井望さん(産元IPD 法人全国被害者支援ネットワーク 理事)

15:30~16:40

パネルディスカッション 「犯罪被害者等支援の取り組み紹介」
パネリスト：一井彩子さん(被害者支援)、中川 聡太さん(弁護士)、ひょうご被害者支援センター

●会場 神戸市勤労会館 3階 308会議室
神戸市中央区豊井通5丁目1-2 (豊洲の地区の中心部)

受講料無料
要事前申込

- 定員 120名(申し込み多数の場合は抽選)
- 申込期限 11月25日(火)17時(はがき・FAX・Eメールいずれも必着)
- 申込先 神戸市危機管理室 犯罪被害者週間講演会係
- 詳しい申込み方法は裏面をご覧ください

神戸市危機管理室 犯罪被害者週間講演会係

お申し込み・お問い合わせ
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
電話 078-XXXX-XXXX FAX 078-XXXX-XXXX
Eメール: city.kobe@labo.jp

主催：神戸市危機管理室

原稿案

講演会

14:00~15:20
トラウマや喪失が回復するということ
～人と人とのつながりが育む力～
飛鳥井 望 氏

(心図) 東京地区犯罪被害者支援センター、理事
(心図) 産元IPDプロジェクト、リーダー
(心図) 被害者支援センター、理事
東京地区犯罪被害者支援センター、理事
産元IPD 法人全国被害者支援ネットワーク、理事

トラウマや喪失が回復するということ
～人と人とのつながりが育む力～
飛鳥井 望 氏
神戸市危機管理室
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
電話 078-XXXX-XXXX



パネルディスカッション

15:30~16:40
犯罪被害者等支援の取り組み紹介
【パネリスト】
一井 彩子 氏
(被害者支援、少年犯罪被害当事者の会会長)
ひょうご被害者支援センター(支援併携)
中川 聡太 氏(兵庫県弁護士会所属弁護士)

一井彩子氏は、平成7年8月、当時15歳の被害者(少年4人)による暴行強盗に被害に遭われたご遺族です。現在、少年事件の進展として、全国で講演活動を行っています。パネルディスカッションでは、被害者等の置かれた状況や、支援の仕方を紹介すること、周囲の人ができること、行けなかったことなど、被害者等の立場に配慮した支援の仕方について考えます。

講演会

14:00~15:20
トラウマや喪失が回復するということ
～人と人とのつながりが育む力～
飛鳥井 望 氏

(心図) 東京地区犯罪被害者支援センター、理事
(心図) 産元IPDプロジェクト、リーダー
(心図) 被害者支援センター、理事
東京地区犯罪被害者支援センター、理事
産元IPD 法人全国被害者支援ネットワーク、理事

トラウマや喪失が回復するということ
～人と人とのつながりが育む力～
飛鳥井 望 氏
神戸市危機管理室
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
電話 078-XXXX-XXXX



パネルディスカッション

15:30~16:40
犯罪被害者等支援の取り組み紹介
【パネリスト】
一井 彩子 氏
(被害者支援、少年犯罪被害当事者の会会長)
ひょうご被害者支援センター(支援併携)
中川 聡太 氏(兵庫県弁護士会所属弁護士)

一井彩子氏は、平成7年8月、当時15歳の被害者(少年4人)による暴行強盗に被害に遭われたご遺族です。現在、少年事件の進展として、全国で講演活動を行っています。パネルディスカッションでは、被害者等の置かれた状況や、支援の仕方を紹介すること、周囲の人ができること、行けなかったことなど、被害者等の立場に配慮した支援の仕方について考えます。

申込み方法

①氏名・②年齢・③郵便番号・住所(電話番号は必ず一緒に告知される人数を明記の上、八が子またはFAXまたはEメールでお申し込み下さい)

※お電話での申込みはできません

※申込時に記入頂いた個人情報は、本講座に関する連絡、神戸市がらのお知らせ以外の目的には適用しません

申込期限

平成26年11月25日(火)17時
(はがき・FAX・Eメールいずれも必着)

申込先

○はがき 〒650-8570 (住所不要)
神戸市危機管理室 犯罪被害者週間講演会係
○FAX 078-XXXX-XXXX
○Eメール itbkobe@labo.jp

犯罪被害者支援講演会 参加申込票

お名前(代表者)	
ご住所	〒
お電話番号	
参加人数	(代表者を含めて)

○犯罪被害者支援講演会 参加申込票

お名前(代表者)	
ご住所	〒
お電話番号	
参加人数	(代表者を含めて)